

社協だより

はんど ♡はんど

秋号

おかげさまで35周年



これからも ぶだんの ぐらしに しあわせを...

今号の話題

- ②~③ 特集 坂戸市社会福祉協議会 35年のあゆみ
- ④~⑤ 平成23年度 事業報告、会計報告
- ⑥ 被災地支援ボランティア募集
- ⑦ 「おとなの知恵袋講座」マネー編
- ⑧~⑨ 福祉であいの広場 2012
- ⑩ 赤い羽根共同募金
- ⑪ 2012 夏! 体験ボランティア
- ⑫ ふれあい・いきいきサロン
- ⑬ 心配ごと相談所日程、寄付報告
- ⑭~⑮ クリップボード
- ⑯ 歳末慰問品配布事業

No.119

平成24年10月1日

発行

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

☎ 049-283-1597

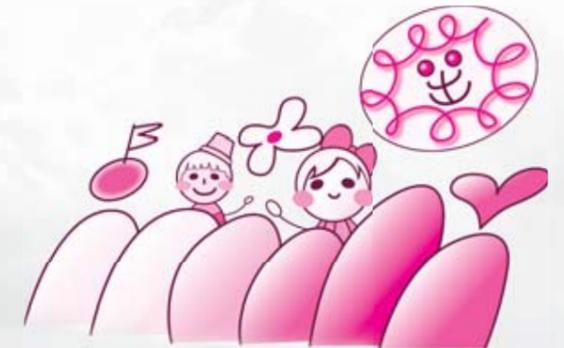
FAX 049-289-3911

HP <http://sakadoshakyou.jp>

※電話・FAX 番号を確認のうえおかけ間違いのないようご注意ください。

坂戸市 社会福祉協議会

35年のあゆみ



- 昭和52年 7月 第1回坂戸市社会福祉協議会発起人会の開催
- 10月 厚生大臣の社会福祉法人設立認可を得る
- 12月 坂戸市社会福祉協議会設立総会の開催(設立宣言)
- 昭和53年 3月 「さかど社協だより」創刊
- 4月 第1回手話奉仕者養成講座(手話講習会)の開催
社協会員の募集開始
- 7月 社協法人化記念 第1回福祉大会の開催
- 昭和54年 4月 第1回社協地区別説明会の開催
- 昭和55年 4月 第1回ボランティアスクールの開催
- 昭和56年 11月 国際障害者年記念 第4回福祉大会の開催
- 昭和57年 7月 社協法人化5周年記念 第5回福祉大会の開催
- 10月 ボランティアコーディネーターの設置
- 昭和58年 1月 第1回朗読奉仕者養成講習会の開催
- 4月 福祉機器貸出事業の開始
- 9月 第1回ひとり暮らし老人の集いの開催
- 4月 ボランティア活動保険補助制度の開始

法人化 35 周年を迎えて

社会福祉法人
坂戸市社会福祉協議会

会長 平田 嘉一郎



坂戸市社会福祉協議会は、昭和52年10月の法人化から、ここに35周年を迎えることとなりました。これもひとえに歴代の理事・評議員をはじめ、会員皆様方のご支援・ご協力の賜物であり、心より御礼申し上げます。

この間、本会におきましては、地域福祉の推進役としての役割を果たすべく、多くの市民の皆様と連携・協働を図りながら、各種事業に取り組んでまいりました。

特に平成21年4月より、発足以来市役所内にあった事務局を坂戸市福祉センターに移転し活動拠点とすると共に、会長職においても、

歴代首長職から民間専任職となり、不肖ながら私が務めさせていただいております。

こうした状況下、民間組織としての自主性を益々発揮させ、関係団体・機関等との広範囲にわたるネットワークを構築しつつ、行政との協力体制を強めてまいりたく、日々努力しております。

また、皆様方のお力添いをいただき、昨年策定いたしました地域福祉活動計画に基づき、現在「支えあい、助けあいで、安心・安全な地域づくり」を目標に、様々な事業を実施しておりますが、これまでの35年を踏まえ、皆様方と手を携え、更なる飛躍を目指すと共に、着実な法人運営に努めてまいり所存でございます。

今後とも引き続き、魅力ある社会福祉協議会の躍進に向け、皆様方の温かいご支援ご協力をお願い申し上げます。

- 昭和61年 4月 地区福祉活動助成制度の開始
- 11月 第1回ふれあい広場の開催(ふれあいフェスティバル)
- 昭和62年 6月 ねたきり老人・ひとり暮らし老人在宅福祉台帳の作成
- 7月 社協法人化10周年記念「第10回福祉大会」の開催
- 8月 高校生ワークキャンプの開催
- 昭和63年 4月 社会福祉協力校事業の開始
- 平成元年 4月 社協各種委員会の設置
- 平成2年 4月 近隣助け合い運動の開始(ひとり暮らし老人等見守り活動)
- 12月 第1回障害者交流会の開催
- 平成3年 4月 災害見舞金支給制度の開始
- 平成5年 2月 社協法人化15周年記念「第15回福祉大会」の開催
- 8月 リフトカー(あおぞら号)貸出事業の開始
- 9月 ひとり暮らし老人等配食サービス事業の開始
- 平成6年 4月 坂戸市地域福祉活動計画の策定
- 10月 手話通訳派遣事業の開始
- 12月 ひとり暮らし老人等おせち料理配布事業の開始
- 平成7年 4月 ボランティア活動拠点の整備(ボランティアビューロー)
- 7月 さかどふれあいセンター(家事援助事業)の開始
- 平成8年 10月 拡大写本講習会の開催
- 平成9年 4月 幼児と高齢者のふれあい補助事業の開始
- 平成10年 1月 社協法人化20周年記念「第20回福祉大会」の開催
- 4月 リフトカー(ライオンズ号)貸出事業の開始
- 平成11年 4月 ボランティアサロンの開催



- 平成12年 11月 福祉サービス利用援助事業の開始(現:あんしんサポートネット事業)
- 4月 勝呂小学校での「ふれあいサロン」開設
- 平成15年 1月 社協法人化25周年記念「第25回福祉大会」の開催
- 5月 介護用ベット貸出事業の開始
- 10月 ふれあい広場の名称を変更し、「福祉であいの広場」となる
- 平成16年 4月 心配ごと相談所開設場所の拡大
- 11月 精神保健ボランティア講座の開催
- 平成17年 5月 地域福祉カレッジの開催
- 10月 はんど to はんどの発刊(社協だよりから改称)
- 平成18年 1月 災害ボランティアセンター設置訓練(「坂戸市総合防災訓練」への参加)
- 平成19年 3月 社協ホームページの開設
- 10月 社協法人化30周年記念「第26回福祉大会」
- 平成20年 1月 防災シンポジウム「～災害に強いまちづくりを考える～」開催
- 6月 お父さんお帰りなさいパーティー開催
- 平成21年 4月 社協事務所坂戸市福祉センターへ移転福祉センター指定管理業務開始
- 平成22年 12月 地域福祉事業費還元型自動販売機設置事業開始
- 平成23年 3月 地域福祉活動計画を策定
東日本大震災 避難者受け入れ、救援物資収集、街頭募金
- 5月 東日本大震災避難者「茶話会」の開催
- 7月 被災地支援ボランティア活動(石巻市)実施



社協法人化25周年記念「第25回福祉大会」の開催



法人化30周年記念誌「30年あなたと共に」発行
はんど to はんど 100号記念号発行



平成23年度 事業報告

平成23年度の重点事業や、新たに取り組んだ事業を中心に、事業概要と決算状況について報告します。

会員募集

6、7月を強化月間とし、多くの市民の方々に理解をいただき会員となつて頂きました。

社会福祉協議会だより「はんどはんど」の発行

本会広報紙「はんどはんど」を年4回作成し、主要事業や地域福祉の情報を掲載し全世帯へ配布しました。また、ホームページも毎月更新し、最新の情報発信も行いました。

福祉であいの広場2011開催

平成23年11月6日(日)に勝呂公民館で開催された広場には、25団体の参加と約4千500人の市民の皆さんにご来場いただき、であいとふれあいもたれました。

敬老会・第42回報恩会

多年にわたり社会に尽くしてきた高齢の方々に敬愛し、長寿を祝うために平成23年9月19日(月)に坂戸市文化会館ホールで開催しました。



福祉サービス利用援助事業の推進

生活のさまざまな場面で権利を侵害されやすい認知症高齢者や障害者が安心して日常生活を送ることができるよう金銭管理、書類預かりなど生活支援員が延べ227回対応しました。

東日本大震災避難者対象の「茶話会」

坂戸市へ避難した方々を対象に、交流や情報提供、困りごと相談の場として6回「茶話会」を開催し延べ84名の参加をいただきました。



東日本震災被災地へのボランティア派遣

甚大な被害を受けた被災地の一日でも早い復旧・復興を支援することを目的に、坂戸市と共催で坂戸市民ボランティアと被災地でボランティア活動を実施しました。



低所得階層更生事業

民生委員・児童委員との連携のもとに、生活福祉資金貸付、緊急生活支援、生活つなぎ資金貸付を決定し、必要な援助を行いました。

さかどボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

ボランティアセンターの円滑な運営を図るため、運営委員会を開催し協議を行いました。

ボランティア体験プログラム事業

福祉について体験的に学び、ボランティア活動を始めるきっかけとなるための事業を関係機関・団体との協働のもとに展開しました。延べ131人の方に体験していただきました。



心配ごと相談所事業

悩み、困りごとを持つ市民誰もが無料で利用できる相談窓口として、地域ごとに定期的に開設し、66件の相談に対応しました。

さかどふれあいサービスセンターの運営

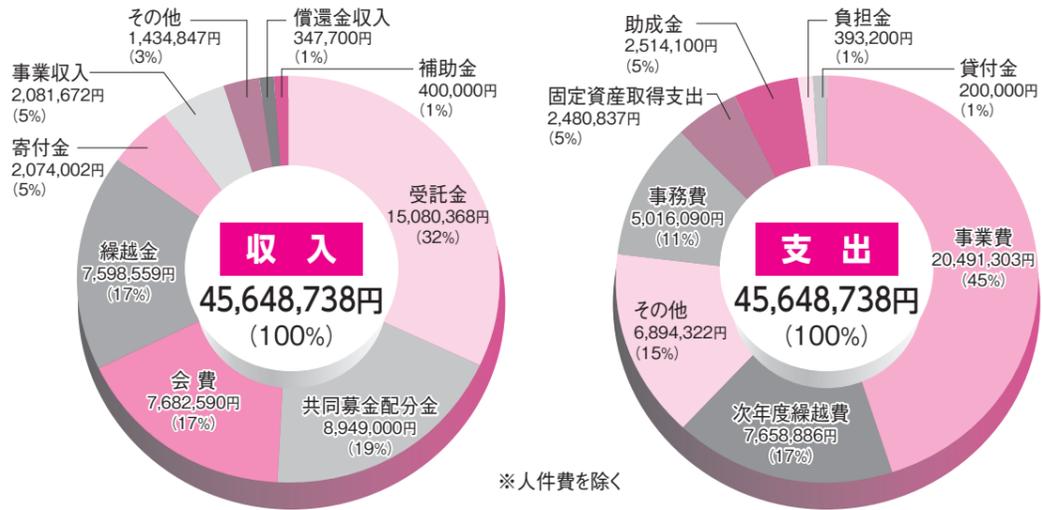
同じ住民同士が「支え」支えられ」の関係を会員制として展開している本事業は、延べ423回の利用がありました。



共同募金運動の推進

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」、12月1日からは「歳末たすけあい運動」を実施し、皆様からいただいた募金を適切に配分しました。

平成23年度 一般・特別会計決算



地域福祉推進事業費還元型 自動販売機 第5号設置

東坂戸団地入口近くに市内で5台目の地域福祉推進事業費還元型の自動販売機を設置いただきました。ご協力ありがとうございました。お近くをお通りの際には、ぜひご利用ください。



〒350-0206 坂戸市中小坂736-19 (神保様所用地)

8月10日に消費増税を含む
 一体改革関連法案が成立し、それに伴い消費税は2014年4月に8%、2015年10月に10%へ引き上げられることとなりました。そんな中、私たちの生活では、銀行預金も低金利なため、ついつい「高金利」や「絶対有利」をうたった金融商品が目を見えます。でも、チョッと待ってください。その金融商品の裏側には、デメリット・落とし

穴はないのでしょうか…？
 好みや年齢で選ぶ服が違
 うように、自分にあった金
 融商品は人によって違いま
 す。

今回は、個々の生活設計
 にあった資金計画やアドバ
 イスをおこなうお金の専門
 家「ファイナンシャルプラ
 ンナー」を講師にお招きし、
 お話しをうかがいます。

知って良かった！ 「おとなの知恵袋講座」 マネー編



マネー講座



～こんな金融商品はキケン！賢く学んで危機を回避～

- 日時** 平成24年12月6日(木) 午後1時30分～3時30分
- 会場** 坂戸市福祉センター 会議室
- 講師** 株式会社生活設計塾グループ ファイナンシャルプランナー 浅田 里花 氏
- 対象** 坂戸市福祉センター利用者、市内在住、在勤者
- 定員** 50名(先着順)
- 参加費** 無料
- 受付** 10月5日から 坂戸市社会福祉協議会 (☎049-283-1597 FAX 049-289-3911) まで

広告

全国処方せん受付

第31回 ガス展
 みんなそろって 坂戸ガス展

2012年10月 20日(土)21日(日)

ご当地グルメ お楽しみ抽選会 模擬店

各種ガス器具販売しております

坂戸ガス 0120-35-2025

第2弾 坂戸発!

東日本大震災



被災地支援ボランティア

～被災地の少しでも力になりたいくて…～



第1回目の「被災地支援ボランティア」に参加して、復興には時間がかかることを痛感しました。機会があれば、次も参加したいです。
 ～第1回参加ボランティアのアンケートより～

東日本大震災において甚大な被害を受けた被災地の一日でも早い復旧・復興を支援するため、市民ボランティアを募集します。体力に自信があり、熱く優しいハートをお持ちの方のお申し込みをお待ちしています。

- 日時** 10月27日(土) (市役所駐車場 午前0時集合)
 *雨天や余震等により、やむを得ず活動が中止になる場合があります。
- 場所** 福島県南相馬市小高地区 (予定)
- 内容** 東京電力(株)福島第一原子力発電所から20km圏内で、今年4月16日に立ち入りが可能になった区域です。泥のかき出し、家屋の掃除など当日、現地ボランティアセンターとの調整で決定
- 参加費** 無料
 ※別途ボランティア保険への加入費(天災Aタイプ490円または天災Bタイプ720円)が必要となります。出発日の前日までに、社会福祉協議会で必ず加入手続きを済ませてください。
- 定員** 30名(定員を超えた場合は、抽選)
- 対象** 18歳以上(高校生除く) 市内在住で、重労働に耐えられる体力を持ち、心身ともに健康な方
- 申込み・問い合わせ** 10月15日(月) 締切 坂戸市社会福祉協議会 ☎283-1597

福祉であいの広場 2012

～ 手と手をつなごう！ であいの広場 ～

福祉に関わる人々が一堂に会し今年も、『福祉であいの広場』を開催します。

会場では、ステージ発表やバザー、模擬店、体験・展示コーナーがあり、ご家族皆さんで楽しめます。

また、皆で楽しめるふれあいコンサートや、豪華商品が当たるスタンプラリー・抽選会もありますのでぜひ会場へお越しください。



開始時間	内 容
9:30	開会式 参加団体アピール
展示・バザー等をお楽しみください	
11:30	コカリナ演奏 (坂戸市視覚障害者の会「あすなろ」)
11:50	活動紹介、歌、ダンシング (NPO法人ぽてとto地域福祉の会)
12:05	作業所紹介 (勝呂福祉作業所・城山福祉作業所)
12:20	歌と踊り (NPO法人こすもす)
12:35	ハーモニカ演奏 (坂戸市身体障害者福祉会)
12:50	～コンサート準備～
13:20	ふれあいコンサート
14:20	お楽しみ抽選会
14:45	全員合唱／閉会式

昨年の様子



抽選会

任天堂 3DS
東京ディズニーリゾート
パスポート (ペア)が当たる!!



ふれあい コンサート



と き 平成 24年 11月 4日 (日) 午前 9時 30分～午後 3時

ところ 坂戸市立勝呂公民館

※坂戸市民総合運動公園向い

主 催 坂戸市・坂戸市社会福祉協議会

主 管 福祉であいの広場 2012 実行委員会

協 力 坂戸市民生委員・児童委員協議会連合会

手話通訳・
要約パソコン有



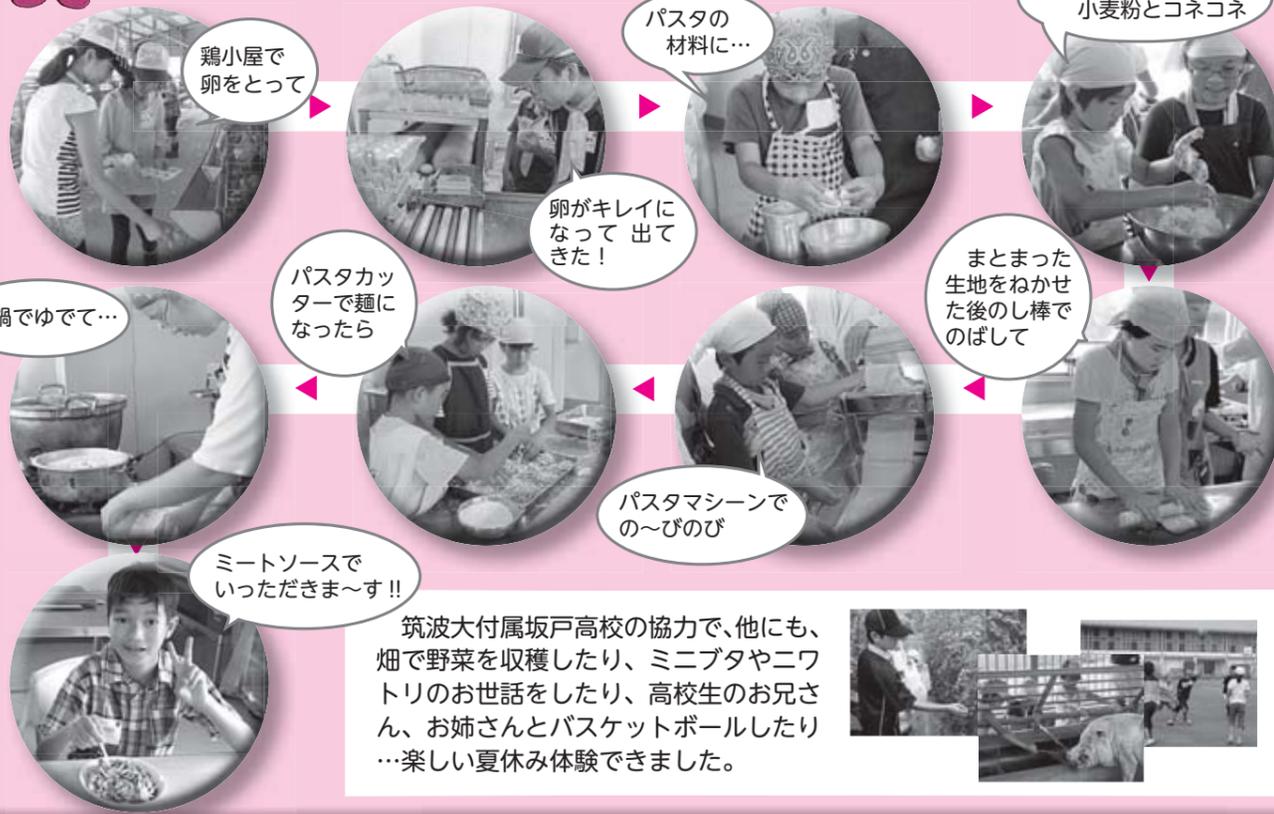
2012夏！ 体験ボランティア 終了 今年の参加者は 171人

関係者の皆様のご協力により多くの
体験の場をご提供いただきました。
ありがとうございました。



ぼくたち わたしたち
生パスタをつくったよ!!

食育体験教室



赤い羽根の募金活動は、
街の人のやさしい気持ちを集める活動です。
あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、
きっと、街を変えていくはじめの一歩となるはずです。
もつと、もつと、良い街になりますように。
今年も、皆様のおたたかいご協力をお願いいたします。

昨年度、皆様からお寄せいただいた募金額は、
7,920,279円でした。
ご協力ありがとうございました。

赤い羽根 共同募金



共同募金の意味と歴史

赤い羽根共同募金は、民間の運動として戦後直後の1947年（昭和22年）に、市民が主体の取り組みとしてスタートしました。

当初は戦後復興の一助として、戦争の打撃を受けた福祉施設を中心に資金支援する活動としての機能を果たしてきました。

その後、「社会福祉事業法（平成12年社会福祉法に改正）」をもとに「民間の社会福祉の推進」に向けて、社会福祉事業の推進のために活用されてきました。

そして60年以上たった今、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む、民間団体を支援する仕組みとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動として、共同募金は市民主体の運動を進めています。

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」です。

さまざまな 募金活動の展開方法

戸別募金

地域の各家庭に募金を呼びかける。

街頭募金

街角や人の集まる場所で募金を呼びかける。

法人募金

企業に寄付を依頼する。

職域募金

企業の従業員の方に職場での募金を依頼する。

学校募金

学校において児童・生徒に募金を呼びかける。

イベント募金

イベントを企画して募金を呼びかける。

その他、さまざまな方法でボランティアの方々のご協力をいただいています。

災害にも…

大規模な災害が起こった際のそなえとして、各都道府県の共同募金会では、募金額の一部を「災害等準備金」として積み立て、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。

※寄付金には税制上の優遇措置があります。

赤い羽根のホームページ
www.akaihane.or.jp

ふれあい・いきいきサロン

このコーナーでは、市内で取り組んでいる
サロン活動をご紹介します。

今回ご紹介するのは、「小沼区ふれあいサロン」

—— 市内にたくさんさんのサロンの花が咲くことを期待して…… ——



小沼区ふれあいサロン

今日のサロンは 「健康吹き矢」

「ぎをつけ。礼！」の号令の後、
深く息を吸い込み… スパーン！
集会所の部屋に小気味良い音が響く。
夜の気温が急に下がりはじめた季
節の変わり目のせい、本日の参加
者は18名。

精神を集中し、3回矢を吹く。得
点記録係と共に的まで歩み寄り、得
点を確認し記録をする。

これを、それぞれ3回繰り返した
後、参加者が輪になりお茶を飲みな
がらの成績発表。本日の最高得点は、
「49点」の田島さんでした。代表か
ら感想を求められると「メダルは出
ないのかしら？」と、参加者の笑い
を誘い、和やかな雰囲気に含まれて
いました。

聞かせて！ うちのサロン自慢

サロンに来た参加者は、受付で番

号くじを引いて座る席を決めます。

同じ小沼地区に住む仲間同士、みん
な友達だから、色々な人とコミュニ
ケーションを図れるよう工夫してい
るんです。

毎回サロンが始まるとまず坂戸の
体操をします。家に居るとなかなか
体全体を動かすことも少ないので、
体操をしてスッキリしてからサロン
の企画に参加となります。

そしてサロンの終わりには、お茶
を飲みながら顔をあわせおしゃべり
するのですが、この時間も楽しいん
ですよ。

「小沼区ふれあいサロン」のこれから

今後は、口腔ケアや成就院（赤尾）
の住職から聞く「赤尾の林蔵の生涯」、
家族介護教室等も予定しています。
これからも、参加者からの意見を聞
きながら様々なサロンを企画してい
きたいです。

出張心配ごと相談所

少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、
誰かに話しを聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。
相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せず無料で
相談できます。

開設場所	開設時間	開設月			
		10月	11月	12月	1月
東坂戸公団集会所	午前9時30分~12時30分	2日(火)	6日(火)	4日(火)	8日(火)
坂戸市福祉センター	午前9時~12時	10日(水)	14日(水)	12日(水)	9日(水)
北坂戸出張所	午前9時~12時	18日(木)	15日(木)	20日(木)	17日(木)
入西公民館	午前9時~12時	26日(金)	16日(金)	28日(金)	25日(金)
大家公民館	午前9時~12時	15日(月)	12日(月)	10日(月)	21日(月)
西坂戸自治会館	午前9時~12時	17日(水)	21日(水)	19日(水)	16日(水)

おしえて ティアちゃん vol.8



ティアちゃん、
そんなに
おめかしして
どうしたの？



だって、10月1日は
坂戸市社協の35歳の
誕生日よ。
これから、一緒にお祝い
しましょ！



35歳かあ…



おめでとー!!
これからモロシクネ

皆さんからの善意

平成24年6月16日から9月19日まで（順不同・敬称略）

- 【現金の部】
- 伊豆の山町西町内会…………… 42,552円
- 坂戸双葉山草会…………… 5,200円
- 坂戸美術工芸クラブ…………… 5,000円
- 竹馬&お客様一同…………… 42,037円
- 坂戸山草会…………… 5,566円
- 匿名（7件）…………… 24,006円
- 【物品の部】
- 坂戸市老人クラブ連合会婦人部…………… 雑巾 270枚
- 廣瀬 光彦…………… 未使用テレホンカード 24枚
- デイサービス はるかぜ…………… 車いす 1台

東日本大震災義援金

- 坂戸マジック 2001…………… 22,008円
- 水曜会…………… 8,125円
- 北坂戸団地自治会…………… 4,895円
- 芳友珠算塾…………… 35,750円
- 北坂戸団地ふれあい祭り…………… 20,242円

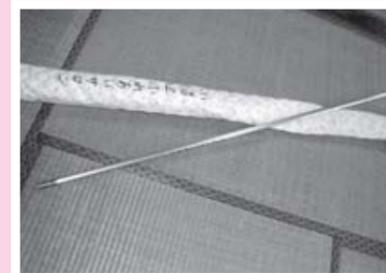
広告

倅 倅整体院
Tel. 049-289-3993
★予約の方を優先させていただきます。
●営業時間／11:00AM~10:00PM（受付終了 9:00PM）
●定休日／毎週水曜日
〒350-0214 坂戸市千代田 3-11-6 第3原マンション102号

「補聴器」無料体験フェア開催!
10月12(金)・13(土)・14(日)10時~18時受付
「認定補聴器技能者」のいる地元で安心のお店
イチカコ
坂戸市日の出町9-20 Tel 281-0107



発泡スチロールを利用した手作りの的



水道管を利用した手作りの筒



手作りのくじ



お詫びと訂正
7月1日号に掲載しました「まつば会」代表
の方のお名前に誤りがありましたので、ここにお
詫びし、訂正させていただきます。
「まつば会」代表 木田 啓子さん

社会福祉協議会では、身近な地域を拠点に行う
サロン活動を応援しています。
サロン活動の相談は随時承っておりますので、
お気軽に社会福祉協議会窓口へお越しください。

クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597
FAX 289-3911

ボランティア募集

1 「たけとんぼの会」

障害のある児童、生徒、学生の音楽療法やプール、通学の援助をお願いします。

日時 随時
場所 坂戸市福祉センター、市内プール、市内学校
対象者 学生・一般
問合せ先 たけとんぼの会 吉井
☎090-5324-3190

交流・集う

2 「サロン ひだまり」

介護している皆さま、お気軽に出かけませんか！お茶を飲みながらいろいろな話しをしましょう！！

日時 10月12日(金)
毎月第2金曜日
10:00～15:00
場所 松栄コーポラス102 (八幡2-5-24)
参加費 200円 (お茶代)
問合せ先 松本 ☎090-2763-4089

3 あゆみ「もちつき会」

もちつきを体験して、つきたてのおもちをみんなで美味しく味わいましょう。

日時 12月9日(日) 9:00～11:30
場所 片柳第一集会所 (片柳 1829)
定員 50名 (先着順)
参加費 500円
申込先 あゆみ 佐藤 FAX281-8650

4 “ダンディー'S～男の料理教室～”

女子栄養大学ECOS (エコス) では、50歳以上の男性を対象に『和食の基本をマスターしよう』をテーマに料理教室を開催します。

日時 10月14日(日)、11月11日(日)、
12月9日(日)
10:00～13:00

5 “スマイルレディー'Sキッチン”

女子栄養大学ECOS (エコス) では、50歳以上の女性を対象に『ちょっとおしゃれなおもてなし料理』をテーマに料理教室を開催します。

日時 10月21日(日)、11月18日(日)、
12月16日(日)
10:00～13:00

4/5共通
場所 女子栄養大学 香友会館(千代田3-18-21)
定員 10名 (3回とも参加できる方)
<応募者多数の場合は抽選>

参加費 1,500円 (500円×3回)
持ち物 エプロン、三角巾、上履き
申込方法 往復ハガキで申し込み
〒350-0288 坂戸市千代田3-9-21
女子栄養大学 学生担当 ECOS 宛て
<応募メ切 10月6日(土)>
問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

学ぶ

6 誰にでもできる点訳～点字初級講座～

点字は、視覚障害者にとって大切な情報源です。点字を学び、視覚障害の方々を読むための本やパンフレット、資料等を点訳するボランティアとして活動してみませんか？

日時 10月17日～11月21日(毎週水曜日・全6回)
13:30～15:30
場所 坂戸中央公民館 (千代田 1-2-3)
定員・対象 10名・一般

参加費 630円 (テキスト代)
申込先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

7 聴覚障害者支援ボランティア養成講座

聴覚障害者を支援するボランティアを養成する講座です。

耳が聞こえない、聞こえにくい方へのサポート方法(手話や要約筆記)をみんなで学びましょう！！

日時 10月20日～12月8日
<毎週土曜日・全6回>
10:00～12:00
場所 埼玉県立特別支援学校 坂戸ろう学園(鎌倉町14-1)
定員・対象 15名・18歳以上の男女
参加費 280円 (保険代)
申込メ切 10月12日(金)
申込先 埼玉県立特別支援学校 坂戸ろう学園
地域支援部 大塚・城
☎281-0174

8 埼玉県介護者支援セミナー in 坂戸

介護している家族にも支援が必要です。介護の現状や社会的な支援のあり方を学び、参加者同志で話し合います。

日時 11月14日(水)・28日(水)・12月12日(水)
1月23日(水) (全4回)
13:30～16:30
場所 坂戸駅前集会施設(日の出町11-16-201)
定員・対象 40名・一般
参加費 500円 (資料代)
申込・問合せ 特定非営利活動法人 さいたま NPOセンター 村田
☎048-811-1666

9 視覚障害者のためのパソコン体験講座

視覚障害者と家族・サポーターのためのパソコン体験講座です。音声読み上げソフトを用いて、パソコンの基本操作とワープロ、メール、ホームページを体験します。パソコンが全く初めての方も、楽しみながら体験できます。

日時 11月17日(土)・18日(日)
10:00～16:00
場所 すまいるはうす (鶴ヶ島市脚折町1-1-1)
定員 10名
対象者 小学生から参加できます
参加費 無料
申込先 坂戸パソコンボランティア 石田
☎254-3270

ボラ・市民活動センターからのお知らせ

10 ボランティアサロン

毎月、第4木曜日をボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

場所 ボランティアビューロー (コミュニティセンター内)
時間 9:00～15:00
問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

日にち	午前(10:00～12:00)の内容
10月25日(木)	生活を守る「成年後見制度」～成年後見制度を理解し考える～
11月22日(木)	車いす体験
12月20日(木)	「群読って何？」～大きい声でストレス発散！～

※12月は第3木曜日ですので、ご注意ください。

11 出張ボランティアサロン『こすもす』

東坂戸団地内で、ボランティアサロンを開催しています。楽しくおしゃべりしながら情報交換や仲間作りをしませんか？ (出入り自由)

日にち 10月10日(水)、11月14日(水)、
12月12日(水)
時間 10:00～11:30
場所 NPO法人こすもす 喫茶店(東坂戸2-9-105)
問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

歳末たすけあい

新たな年を迎える年末の時期に、支援を必要とする人たちが安心して暮らすことができるよう、歳末たすけあい募金による支援活動を実施します。



歳末慰問品配布事業

低所得（住民税非課税）の世帯へ（生活保護世帯は除く）下記の慰問品をお贈りいたします。
希望される世帯は、申請書をご記入の上、住民税非課税証明書を添付し、地域の担当民生委員へお申込みください。

<注 意>

- ・非課税証明書は、主として生計を支えている人（世帯の中で収入が一番多い人）の証明です。
 - ・お米券は、12月中に担当民生委員がお届けします。
 - ・ホームクリーニングの実施日は、後日業者と日程調整していただきます。
- ※担当民生委員が分からない場合は、社会福祉協議会へお問い合わせください。

問い合わせ 坂戸市社会福祉協議会
【電話】283-1597



◆申込期間 平成24年10月1日(月)～10月31日(水) 期限厳守

〈申請書はコピー利用可〉

平成24年度 歳末たすけあい運動・歳末慰問品申請書

希望に ○	品 目	対象世帯（品目ごと、全てに該当する世帯）
	お米券	・低所得世帯 ※生活保護世帯は該当しません
	ホーム クリーニング	・低所得世帯 ・虚弱な高齢者や四肢に障害のある方で、 大掃除をできる人がいない世帯 (台所・風呂・トイレ掃除を基本)

氏 名	_____ (印)		
住 所	坂戸市		
電話番号	()		
生年月日	大・昭・平	年	月 日生
世帯人数	人		

上記のとおり確認したので、報告します。

平成24年 月 日

() 民協 担当民生委員名

(印)

◇市内65歳以上の高齢者 22,708人 男10,720人 女11,988人 高齢化率22.5% (9月1日現在)



はんどtoはんどは、再生紙と環境にやさしい植物インキを使用しています。

この「はんどtoはんど」は、共同募金の配分を受けて発行されています。

はんどtoはんど

(16)